

## 医療機器サイバーセキュリティ

### Windows セキュア ブート証明書の有効期限に関する注意喚起

2025年9月29日

一般社団法人 日本医療機器産業連合会

連絡調整会議

医療機器サイバーセキュリティ対応 WG

OSとして“Windows Embedded 8 Standard”以降の組込み契約に基づく Windows を搭載した医療機器で、セキュアブート（Secure Boot）機能を使用している場合、2026年6月のセキュアブート証明書の失効に伴い、その後のセキュリティ更新を受けることができなくなる等、一斉に機器が不安定な状態になる等の重大な影響を及ぼす可能性がある。このため、マイクロソフト社発行の文書を参照し、出荷済み品を含む製品に対し、本件の対象か否かを判定し、対象である場合、セキュアブート証明書の更新のためのパッチ実装等の対策実施が必要である。対策の計画にあたっては、証明書失効に期限があることを考慮すること。

● マイクロソフト社発行文書について：

セキュアブート証明書の2026年6月有効期限切れについて

- セキュアブートは、PCの安全な起動に関わる重要な仕組みであり、そのためのセキュアブート証明書が更新されないと、信頼されない状態となり、その後のセキュリティ更新を受けることができなくなる可能性がある。
- Microsoft社は2025年8月に公式に告知し、KB5063878などの更新プログラムを通じて対応を開始
- 通常のWindows環境（Home/Pro/Education）では、Windows Update経由で自動更新されるため、特別な操作は不要
- ただし、以下のような例外環境では注意が必要：
  - ・ オフライン環境（医療機器が該当の可能性）
  - ・ WindowsとLinuxとのデュアルブート構成等（医療機器が該当の可能性）

※ 医療機器のようにWindowsを製品に組み込んで使用している場合、オフライン環境と同様、自動更新が機能しないため、製造販売業者が手動で証明書更新を実装する必要がある。

KB5063878 <https://support.microsoft.com/ja-jp/topic/2025-%E5%B9%B4-8-%E6%9C%88-12-%E6%97%A5-kb5063878-os-%E3%83%93%E3%83%AB%E3%83%89-26100-4946-e4b87262-75c8-4fef-9df7-4a18099ee294>

参考情報)

● セキュアブート証明書とは：

- セキュアブートは、起動時に信頼されたソフトウェアのみを実行することでマルウェアの侵入を防ぐ仕組み
- この信頼性を保証するために、“証明書（Secure Boot Keys）”が使われている。
- 期限切れになると、OSやドライバが「信頼されていない」と判断され、以降のセキュリティ更新を受けることができなくなる。

<https://support.microsoft.com/ja-jp/topic/windows-secure-boot-certificate-expiration-and-ca-updates-7ff40d33-95dc-4c3c-8725-a9b95457578e>

<https://support.microsoft.com/ja-jp/topic/%E3%82%BB%E3%82%AD%E3%83%A5%E3%82%A2-%E3%83%96%E3%83%BC%E3%83%88%E6%9B%B4%E6%96%B0%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%BB%E3%82%B9%E3%81%AB%E9%96%A2%E3%81%97%E3%81%A6%E3%82%88%E3%81%8F%E5%AF%84%E3%81%9B%E3%82%89%E3%82%8C%E3%82%8B%E8%B3%AA%E5%95%8F-b34bf675-b03a-4d34-b689-98ec117c7818>

以上